

NYマーケットレポート (2024年1月25日)

2024年1月25日 (木)

アジア主要株価指数	終値	前日比	年初来%	外国為替	終値	高値	安値
日経平均	36,236.47	+9.99	8.28%	USD/JPY	147.70	147.94	147.08
ハンセン指数	16,211.96	+312.09	-4.90%	EUR/JPY	160.17	160.97	159.70
上海総合	2,906.11	+85.34	-2.31%	GBP/JPY	187.73	188.20	187.16
韓国総合	2,470.34	+0.65	-6.96%	AUD/JPY	97.23	97.36	96.95
豪ASX200	7,555.36	+36.17	-0.47%	EUR/USD	1.0844	1.0902	1.0822
シンガポールST	3,147.64	-5.69	-2.86%	BRL/JPY	29.935	29.944	29.734
インドSENSEX	70,700.67	-359.64	-2.13%	RUB/JPY	1.612	1.619	1.602

欧州主要株価指数	終値	前日比	年初来%	Commodity	終値	前日比	年初来%
英FT100	7,529.73	+2.06	-2.63%	NY GOLD	2,039.60	+4.90	-2.51%
仏CAC40	7,464.20	+8.56	-1.05%	NY 原油	77.09	+2.00	8.09%
独DAX	16,906.92	+17.00	0.93%	CBOTコーン	451.00	-1.25	-4.20%
スペインIBX35	9,916.60	-57.40	-1.84%	CRB指数	272.40	+0.239	3.25%
イタリアFTSE MIB	30,157.80	-180.55	-0.64%	ドル指数先物	103.475	+0.2369	2.08%
トルコ・イスタンブール100	8,169.89	+78.99	9.37%	VIX指数	13.45	+0.31	8.03%
ロシアRTS	1,119.39	-4.70	3.31%				
南ア全株指数	74,040.54	-279.57	-3.71%				

米主要株価指数	終値	前日比	年初来%	Crypto Currency	終値	前日
米ダウ平均	38,049.13	+242.74	0.95%	CME Bitcoin(先物・期近)	39970	39780
S&P500	4,894.16	+25.61	2.61%	XRP(Ripple)【BSTP】	0.514	0.154
NASDAQ	15,510.50	+28.58	3.33%	Ethereum【BSTP】	2218.60	2214.67
				Bitcoin Cash	237.90	235.34

南北米主要株価指数	終値	前日比	年初来%	オセアニア国債利回り	終値	前日
カナダ・トロント総合	21,101.54	+75.76	0.68%	オーストラリア10年債	4.238%	4.225%
メキシコ・ボルサ指数	56,160.07	+740.52	-2.14%	ニュージーランド10年債	4.665%	4.652%
ブラジル・ボベスパ指数	128,168.75	+353.03	-4.48%	日本国債利回り		
				2年債	0.054%	0.073%
				10年債	0.732%	0.717%
				30年債	1.816%	1.798%

1/26 経済指標スケジュール	欧州国債利回り	終値	前日
08:30 【日本】1月消費者物価指数[東京都区部]	ドイツ10年債	2.287%	2.339%
08:30 【日本】12月企業向けサービス価格指数	英国 10年債	3.977%	4.006%
09:01 【英国】1月GfK消費者信頼感調査	フランス 10年債	2.777%	2.838%
14:00 【日本】11月景気先行CI指数	イタリア 10年債	3.817%	3.894%
14:00 【日本】11月景気一致CI指数	スペイン 10年債	3.190%	3.255%
14:00 【シンガポール】12月鉱工業生産	米国債利回り		
16:00 【ドイツ】2月GfK消費者信頼感調査	2年債	4.293%	4.380%
16:45 【フランス】1月消費者信頼感指数	10年債	4.118%	4.176%
18:00 【欧州】12月マネーサプライM3	30年債	4.371%	4.409%
22:30 【米国】12月個人所得			
22:30 【米国】12月個人支出			
22:30 【米国】12月PCEデフレーター			
00:00 【米国】12月中古住宅販売契約			

1/26 主要会議・講演・その他予定

NY 市場レポート（前日 22 時 00 分～午前 6 時 30 分まで）

欧州の主要な経済指標の結果

欧州中銀 政策金利 4.50%（予想 4.50%・前回 4.50%）

欧州 預金金利 4.00%（予想 4.00%・前回 4.00%）

欧州 限界貸出金利 4.75%（予想 4.75%・前回 4.75%）

ECB 理事会は、3 会合連続で政策金利を据え置くと決定した。中東情勢の緊迫化に伴い、物価高が再燃する恐れがあることに対する警戒感を示しており、粘り強く対策に取り組む姿勢を打ち出した。

ECB 主な声明

- ・ PEPP 再投資は 2024 年末まで継続へ
- ・ 金利水準は十分に長く間、維持される必要がある
- ・ PEPP のポートフォリオは年後半に縮小開始の計画と強調
- ・ 必要な限り十分に景気抑制的な政策を設定へ
- ・ データは従来のインフレ判断を概ね確認
- ・ 基調的インフレのトレンド低下は継続した
- ・ 金利動向の判断ではデータ依存のアプローチに従う

ラガルド ECB 総裁の会見での主な発言

- ・ データは短期的な弱さを示唆
- ・ ユーロ圏経済は 10-12 月にゼロ成長だった公算大
- ・ 雇用需要は減速している
- ・ 12 月のインフレ反発、予想よりも弱かった

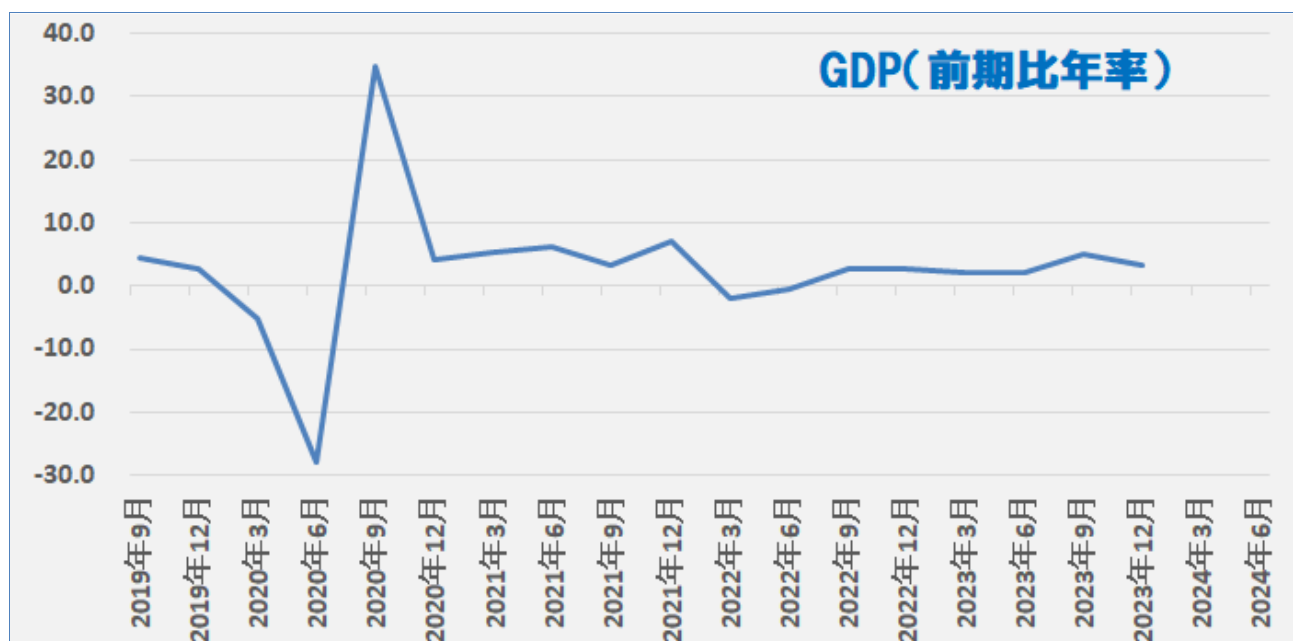
- ・ インフレは 2024 年に一段と緩和へ
- ・ 短期的なインフレ期待の指標、著しく低下した
- ・ 成長に対するリスクは引き続き下振れ方向
- ・ 利下げ議論は時期尚早がコンセンサスだった
- ・ 初回の利下げ時期については自分の発言を維持する

米国の主要な経済指標の結果

第4四半期 GDP（前期比年率） 3.3%（予想 2.0%・前回 4.9%）

第4四半期個人消費（前期比） 2.8%（予想 2.5%・前回 3.1%）

10-12月期の GDP 速報値は、6四半期連続のプラス成長となったものの、前期から伸び幅は縮小となった。また、同時に発表された2023年通年の GDP は前年比で2.5%と3年連続のプラス成長で伸び幅も前年を上回った。個人消費は、前期から伸びが縮小し、住宅投資も+1.1%（前期+6.7%）だった。設備投資は+1.9%、輸出は+6.3%、輸入は+1.9%、政府支出も+3.3%となった。

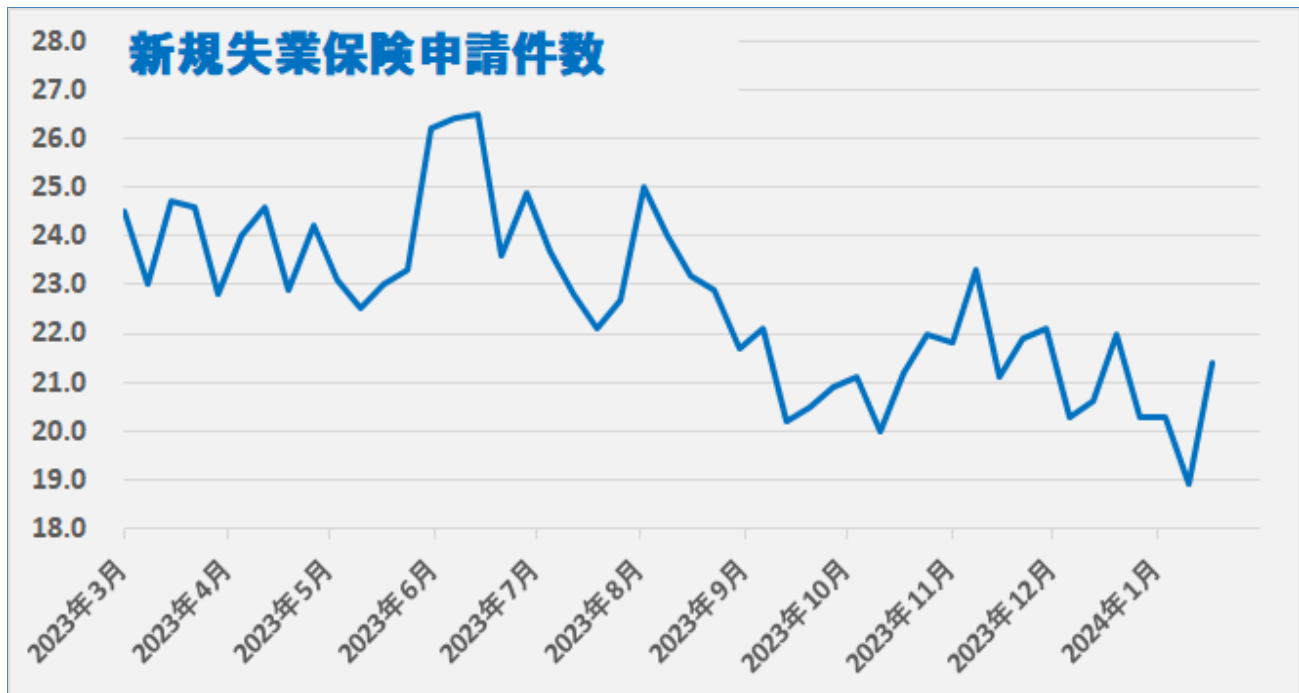


データを基に SBILM が作成

新規失業保険申請件数 21.4 万件（予想 20.0 万件・前回 18.7 万件⇒18.9 万件）

失業保険継続受給者数 183.3 万人（予想 184.0 万人・前回 180.6 万人）

米新規失業保険申請件数（1/20 までの週）は、市場予想を上回り、4 週ぶりの増加となった。一方、失業保険継続受給者数（1/13 までの週）も市場予想を上回り、4 週ぶりの増加となり、やや一服したものの、依然として労働市場の堅調さが続いていることが示された。

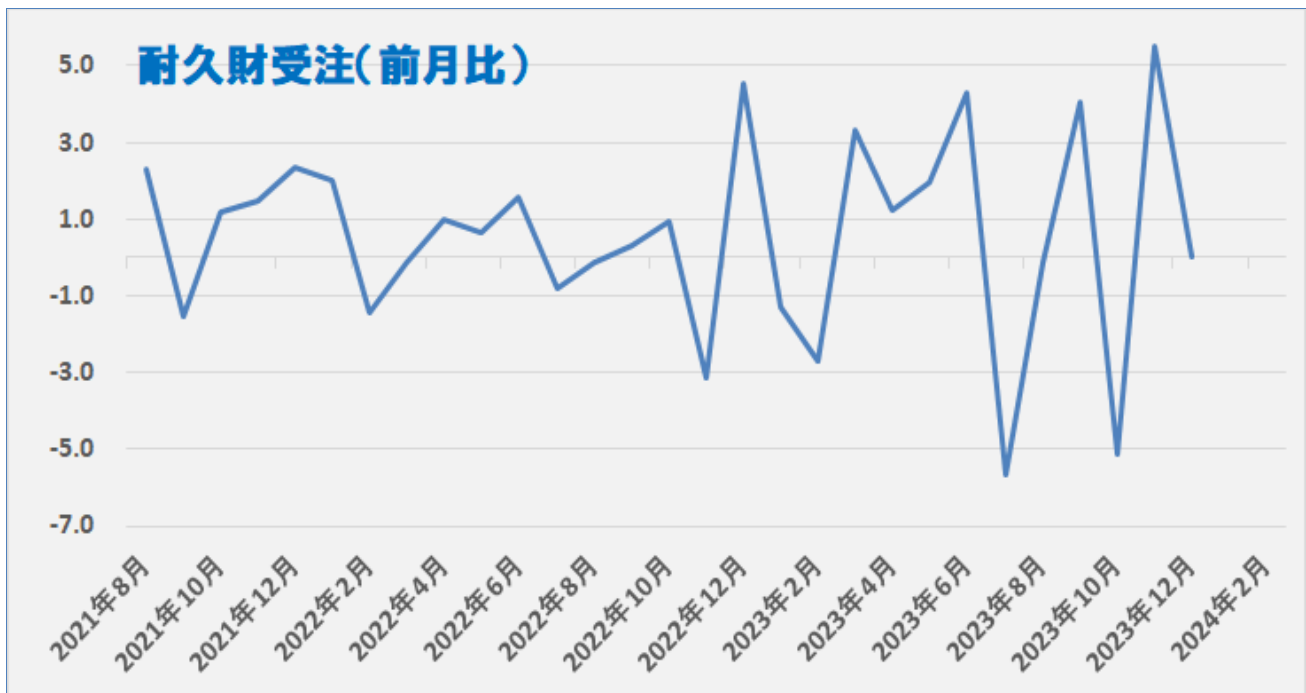


データを基に SBILM が作成

12月耐久財受注(前月比) 0.0% (予想 1.1%・前回 5.4%)

12月耐久財受注[除輸送用機器] 0.6% (予想 0.2%・前回 0.4%)

12月の米耐久財受注は、前月から横ばいとなったが、輸送機器を除いた受注は市場予想を上回り、2ヵ月連続の伸びとなった。輸送機器は-0.9%となり、民間航空機は+0.4%、自動車・同部品は+0.4%となったが、国防関連の航空機が-2.9%となった。資本財は-1.1%となり、資本財から国防関連を除いた受注は+0.6%、民間設備投資の先行指標となる非国防資本財から航空機を除いたコア受注は+0.3%となった。また、国防関連は-14.5%だった。



データを基に SBILM が作成

ダウ平均は3営業日ぶりに反発、ナスダックは6営業日続伸

米株式市場では、第4四半期の米GDPの伸びが市場予想を上回ったことや、インフレの鈍化傾向が示されたことを好感し、主要株価指数は序盤から堅調な動きとなった。その後は、利益確定の動きなどから上げ幅を縮小する場面もあったが、終盤には再び堅調な動きとなった。ダウ平均は、序盤から堅調な動きとなったものの、その後は一時マイナス圏まで下落する場面もあった。ただ、終盤に再び堅調な動きとなり、一時前日比251ドル高まで上昇し、高値圏を維持したまま、242.74ドル高(0.64%)で終了。一方、ナスダックは28.58ポイント高(0.18%)で終了し、2022年1月以来2年ぶりの高値を連日更新した。



データを基にSBILMが作成

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	素材	3.48%	1	IBM	9.49%
2	エネルギー	2.52%	2	DOW	3.48%
3	通信サービス	2.19%	3	キャタピラー	3.47%
4	消費財	1.92%	4	ウォルグリーンBA	3.31%
5	テクノロジー	1.92%	5	3M	2.94%

データを基にSBILMが作成

ドルは主要通貨に対し下落したものの、その後に再び反発

NY 市場では、序盤に発表された 10-12 月期の米 GDP 速報値が市場予想を上回ったことを好感してドル買いが先行、ドル/円は 147.65 から 147.94 まで上昇した。ただ、FRB も重視するコア PCE 価格指数が 2020 年 10 - 12 月期以来の低水準を維持したことで、さらにインフレが緩和するとの見方が広がり、米金利低下とともにドルは下落に転じた。また、同時に発表された米新規失業保険申請件数や耐久財受注が冴えない結果となったことも加わり、ドル/円は 147.08 まで下落した。下げ一服後は買い戻しが優勢となり、さらに米金利が持ち直したこともあり、ドル/円は再び 147.90 まで値を戻した。一方、ECB 理事会は政策金利の据え置きを発表したものの、ラガルド ECB 総裁が会見で「インフレはさらに緩和すると予想」などと発言したことを受けて ECB の早期利下げ観測が高まり、ユーロは主要通貨に対して下落した。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。